

様式第一号

法人名 社会医療法人 名古屋記念財団

※医療法人整理番号

所在地 名古屋市天白区平針四丁目305番地

(※ 上記は記載する必要なし)

貸 借 対 照 表

(令和8年3月31日 現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	8,698,774	I 流動負債	2,356,781
現金及び預金	5,820,168	買掛金	1,004,292
事業未収金	2,593,192	短期借入金	190,000
たな卸資産	191,378	1年以内に返済予定の長期借入金	224,474
未収入金	11,035	未払金	422,086
前払費用	44,077	未払費用	278,302
預け金	23,330	未払法人税等	271
その他の流動資産	15,591	未払消費税等	11,118
II 固定資産	7,916,026	預り金	85,663
1 有形固定資産	5,862,897	賞与引当金	140,107
建物	2,941,851	その他の流動負債	465
構築物	105,465	II 固定負債	5,671,396
医療用器械備品	269,893	長期借入金	3,110,282
その他の器械備品	124,938	退職給付引当金	2,256,396
車両運搬具	19,960	役員退職慰労引当金	303,717
土地	2,391,988	その他の固定負債	1,000
建設仮勘定	8,800	負債合計	8,028,178
2 無形固定資産	180,309	純資産の部	
電話加入権	7,583	科 目	金 額
ソフトウェア	172,503	I 積立金	8,545,640
その他の無形固定資産	223	設立等積立金	50,000
3 その他の資産	1,872,819	繰越利益積立金	8,495,640
投資有価証券	1,032,849	II 評価・換算差額等	40,982
長期前払費用	4,235	その他有価証券評価差額金	40,982
保証金	421,023		
保険積立金	372,442		
建設協力金	42,088		
その他の固定資産	21,187		
貸倒引当金	△ 21,008	純資産合計	8,586,623
資産合計	16,614,801	負債・純資産合計	16,614,801

様式第二号

法人名 社会医療法人 名古屋記念財団

※医療法人整理番号

所在地 名古屋市天白区平針四丁目305番地

(※ 上記は記載する必要なし)

損 益 計 算 書
(自 令和 7年 4月 1日 至 令和 8年 3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		16,731,243
2 事業費用		
(1)事業費	16,690,350	
(2)本部費	93,636	16,783,987
本来業務事業損失		52,743
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		52,875
2 事業費用		132,537
附帯業務事業損失		79,661
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		1,512
2 事業費用		247
収益業務事業利益		1,264
事業損失		131,140
II 事業外収益		
受取利息及び有価証券利息	41,165	
その他の事業外収益	1,598	42,763
III 事業外費用		
支払利息	19,302	
その他の事業外費用	3,336	22,639
経常損失		111,014
IV 特別利益		
固定資産売却益	387	387
V 特別損失		
固定資産除売却損	24,567	
減損損失	367,416	391,984
税引前当期純損失		502,612
法人税・住民税及び事業税	271	271
当期純損失		502,883

重要な会計方針等の記載及び貸借対照表等に関する注記

1 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産

- ・最終仕入原価法による原価法

2 資産の評価基準及び評価方法

有価証券

その他有価証券

市場価格のない株式等

時価法(評価差額は、全部純資産直入法により処理(売却原価は移動平均法により算定)によっております。

3 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産(リース資産は除く)

定率法によっております。

但し、平成10年4月以降に取得した建物(附属設備を除く)並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

② 無形固定資産(リース資産は除く)

定額法によっております。

③ リース資産

所有権移転外ファイナンスリース

リース取引開始日が、前々会計年度末日の負債総額が200億円未満である会計年度の所有権移転外ファイナンス・リース取引については貸借処理によっております。

4 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

職員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額のうち当会計年度に負担すべき額を計上しております。

③ 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当会計年度末における退職給付債務に基づき、当会計年度末において発生していると認められる額を計上しております。なお、当法人は前々会計年度末日の負債総額が 200 億円未満であることから簡便法による期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を採用しております。

④ 役員退職慰労引当金

役員退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

5 消費税及び地方消費税の会計処理の方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっております。

6 その他貸借対照表等作成のための基本となる重要な事項

① 補助金等の会計処理方法

固定資産の取得に係る補助金については、固定資産を直接減額する方法によって圧縮記帳処理しております。

② 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

7 重要な会計方針を変更した旨等

該当なし

8 資産及び負債のうち収益業務に関する事項・収益業務からの繰入金の状況に関する事項

① 資産及び負債のうち収益業務に係るもの（単位：千円）

資 産	
土 地	35,800
資 産 合 計	35,800
負 債	
その他の流動負債	126
その他の固定負債	1,000
負 債 合 計	1,126

② 収益業務会計から一般会計への繰入金の状況

（単位：千円）

前 期 末 残 高	元 入 金	繰 入 金	当 期 末 残 高
△28,870	—	1,264	△27,606

9 担保に供されている資産に関する事項

【担保に供されている資産】

科 目	金 額 (千円)
定期預金	80,000
建 物	1,405,591
土 地	377,946
計	1,863,538

【担保に係る債務】

科 目	金 額 (千円)
短期借入金	—
長期借入金(1年以内 返済予定を含む)	2,335,716
計	2,335,716

10 法第51条第1項に規定する関係事業者に関する事項
該当なし

11 重要な偶発債務に関する事項
該当なし

12 重要な後発事象に関する事項
該当なし

13 その他医療法人の財政状態又は損益の状況を明らかにするために必要な事項

① 補助金の内訳、交付者及び貸借対照表等への影響額

	内 訳	交付者	運営費補助金 (千円)	施設整備補助 金(千円)
1	病院群輪番制病院運営補助金	病院協会	31,991	
2	臨床研修費等補助金	愛知県	9,642	
3	病院内保育所運営補助金	愛知県	8,142	
4	医療機関等における賃上げ・物価上昇に 対する支援事業費補助金	厚生労働省	314,200	
5	医療機関等物価高騰対策支援金	愛知県	19,493	
6	医療機関職場環境改善等事業費補助金	愛知県	23,480	
7	その他補助金	愛知県他	7,883	
	合 計		414,832	—

- ② 有形固定資産の減価償却累計額 9,676,409 千円
 うち減損損失累計額 78,144 千円
 国庫補助金等による固定資産の圧縮記帳額 113,013 千円

- ③ 賃貸借処理をしたファイナンス・リース取引に関する事項
 所有権移転外ファイナンス・リース取引
 リース料総額及び未経過リース料の当期末残高

科目	リース料総額	未経過リース料
医療用器械備品	185,972 千円	185,972 千円

- ④ 特別損失

固定資産除売却損

 駐車場取壊しに伴う除却損 24,567 千円

減損損失

当法人は、以下の資産について減損損失を認識し特別損失に計上しています。

- ・ 減損の対象となった資産：建設仮勘定
- ・ 内容：移転計画の中断に伴い資産価値の減少を減損損失として計上
- ・ 金額：建設仮勘定 367,416 千円